

事務事業評価資料

施策名		地域住民が真に解決を望む事案への迅速・的確な対応		所管部局課名	兵庫県警察本部地域部地域企画課					
事業名		交番相談員の設置		担当者電話番号	078-341-7441					
事業目的		交番相談員を配置することで、交番の一時的不在を抑制し、来訪者の利便性を向上させるとともに、警察官の街頭活動を強化して、交番機能の強化を図る。								
事業内容		1 資格：警察職員OB、2 業務内容：地理案内、遺失・拾得届の受理、自転車盗等の被害届の代書及び預かり、物件事故報告書の作成補助等、3 配置基準：各交番1人			事業開始年度	平成4年度				
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額				
	事業費	(993,869千円) 993,869千円		(957,373千円) 957,373千円		(901,333千円) 901,333千円				
	人件費	2,541千円	従事人員 0.3人	2,508千円	従事人員 0.3人	2,461千円	従事人員 0.3人			
	総コスト(+) )	996,410千円	従事人員 0.3人	959,881千円	従事人員 0.3人	903,794千円	従事人員 0.3人			
事業の目標		全ての交番に交番相談員を配置する。			[目標設定理由] ・署所在地交番等を除く県下の全交番に交番相談員を配置することで、県民の利便性の向上と交番機能強化が図られる。					
目標の達成度を示す指標		指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
			目標値	年度				H20	H21	H22
		交番相談員配置交番数	414交番	20	414交番 (2,407千円)	414交番 (2,319千円)	414交番 (2,183千円)	100.0%	100.0%	100.0%
					(0千円)	(0千円)	(0千円)			
評価結果	必要性	・警察事象の多様化により、勤務員が職務執行のため交番を一時的に不在にすることに、交番相談員を配置し交番の一時的不在を抑制することで、県民への行政サービスを向上し、もって交番機能強化に資するために必要である。								
	有効性	・署所在地交番等を除く全交番へ配置を平成20年度で達成し、県民からは「交番相談員が何時でも交番に居てくれるので気軽に相談できる」、交番勤務員からは「街頭活動に専念できる」等内外から評価を得ている。 ・また、交番相談員の職務を拡大し、住民の利便性の更なる向上を図っている。								
	効率性	・交番機能強化を維持しつつ、事業コストの削減を図るため、交番相談員を署所在地交番等を除く県下の全交番に1人ずつ配置し、414人とするとともに地域実態に心じ勤務日、勤務時間を割り振るなど、効率的に運用している。								
	民間・市町との役割分担	・交番相談員は、その職務として、遺失・拾得の受理、自転車盗等の被害届の代書及び預かり、物件事故報告書の作成補助等、その業務に警察職員としてのノウハウが必要であり、民間・市町での運用はできない。								
	受益と負担の適正化									
実施方針	方向性	新規	拡充		継続	実施手法の見直し				
		廃止	縮小	統合	凍結(休止)	延長	終期設定			
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他		
説明	・引き続き、交番勤務員の一時的不在を抑制するため、署所在地交番等を除く全交番に交番相談員を配置し、交番機能強化と行政サービス向上を推進する。									